

みなとみらい21スマートシティコンソーシアム

コンセプト

みなとみらい21地区における多様な企業・人材の集積とこれまでの街づくり・エリアマネジメントの実績を活かし、イノベーション創発に向けた実証を積み重ねることにより、多様な都市機能が有機的に結びつき、新たな価値を創出し続ける都心型スマートシティモデルを形成する。



対象区域 横浜市 みなとみらい21地区 186ha



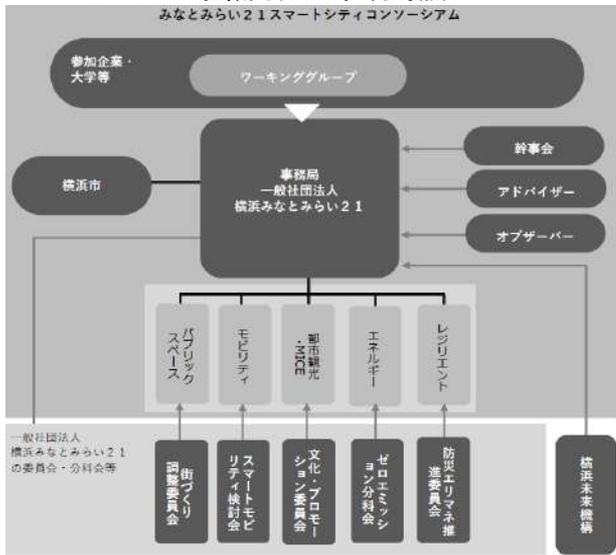
出典: MINATOMIRAI21 Information vol.92

出典: MINATOMIRAI21 Information vol.85

体制

一般社団法人横浜みなとみらい21の既存の委員会等を検討の場として活用するとともに、ソリューションのリソースとして横浜未来機構の参画企業と連携しながら、コンソーシアムを運営する。

■コンソーシアム組織図(2024年3月時点)



取組の概要

将来ビジョン	未来志向で新たなワークスタイルとライフスタイル、イノベーションを実現し続ける街				
取組分野	パブリックスペース	モビリティ	都市観光・MICE	エネルギー	レジリエント
将来像	歩きたくなる魅力が散りばめられた街	誰もがいつでも快適に移動できる街	観光客と地域の人々が共に楽しめる街	脱炭素に向けた様々な取組が展開される街	安心・安全に暮らし続けられる街
課題	パブリックスペースの利活用の促進	シームレスなモビリティ環境の実現	回遊促進と滞在時間の伸長	脱炭素情報の見える化・取組の推進	的確な情報伝達と来街者の安全確保
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 公共的空間の賑わい形成 (1)人流データ等の活用 2) 公共的空間の環境形成 (1)水環境向上・生物多様性 (2)空気環境データの利用によるウェルビーイングの実現 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 域内移動の円滑化 (1)シームレスな乗り換えの実現 2) 多様な移動手段の導入と推進 (1)パーソナルモビリティの展開 (2)先進モビリティの展開 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 情報発信 (1)情報発信の強化 2) 回遊促進 (1)来街者のための環境整備と誘導 (2)回遊促進 	<ol style="list-style-type: none"> 1) エネルギーの見える化 (1)エネルギー使用状況の見える化 2) 「脱炭素先行地域」としての取組の推進 (1)再エネ電力への切り替え (2)熱の脱炭素化・電力デマンドレスポンス (3)脱炭素交通の導入 (4)サーキュラーエコノミーの実現 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 情報発信と支援 (1)災害時の情報伝達・避難誘導 2) 都市機能の確保 (1)非常電源等の確保
取組を実現するための仕組	エリアマネジメント (一社)横浜みなとみらい21 ■各テーマの検討の場 ■みなとみらい21地区内企業・人材のコミュニティ		イノベーション・エコシステム 横浜未来機構 ■会員の大企業・スタートアップ等によるソリューション提供		
	データ・マネジメント		デジタル・インフラ		

スケジュール

2024年度から2028年度までを対象期間として設定し、各取組について、毎年の進捗状況を確認する。